

(新規設備紹介:公益財団法人JKA平成28年度機械振興補助事業)

— 三次元形状評価装置 —

奈良県産業振興総合センターでは、平成28年度公益財団法人JKA「機械振興補助事業」を活用して、三次元形状評価装置を設置しました。本装置は、測定物表面上の空間座標を、安定したタッチ信号式のプロービングシステムによって決定し、測定物の形状を立体的に計測することが可能です。本装置では、三次元CADモデルを活用した自動測定プログラムの生成や、プローブの姿勢変更回数を最小にした最適化機能を保有しており、測定時間を短縮した効率的な評価が可能となっています。また、専用の評価ソフトも導入しておりますので、輪郭形状、自由曲面及び真円度等の形状評価も可能となっています。

今回新たに導入した三次元形状評価装置では高精度な三次元測定が可能となりますので、多くの県内企業様や地域の企業様のご利用をお待ちしております。装置の主な仕様等については、下記のとおりです。

(担当：生活・産業技術研究部 機械・計測・ITグループ)

装置のメーカー／型番など

装置名 : 三次元形状評価装置

型番 : LEGEX574

メーカー : 株式会社ミットヨ

装置本体の外観



主要諸元

装置本体

装置の形式	固定ブリッジ型
測定範囲	500mmx700mmx450mm
測定物最大質量	250kg

プロービングシステム

システムの形式	接触型
プローブの種類	回転式
モジュールの交換	自動交換

スタイラス

チップの材質	ルビー球
チップの種類	直径4mm及び2mm

精度

点測定	100mm測定時における許容誤差0.58um
ならい測定	既定経路による最大許容ならい誤差1.1um

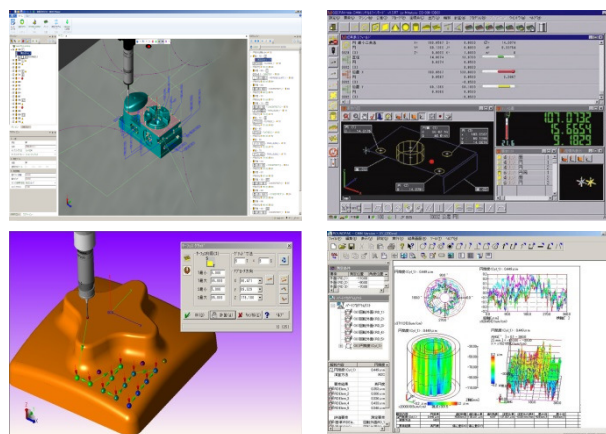
測定用ソフトウェア機能 (MiCAT Planner)

自動測定生成機能	PMI付き三次元CADモデルより測定プログラムを自動生成
最適化機能	プローブ姿勢変更やツールチェンジ等を最小回数へ最適化

評価用ソフトウェア機能 (MCOSMOS)

SCANPAK	輪郭形状の評価
CAT1000S	自由曲面の評価
ROUNDPAK-CMM	真円度・円筒度の評価

試験画面 (メーカーカタログより抜粋)



この設備機器は、公益財団法人JKAの機械工業振興補助事業により導入・設置しました。

